



【教育施設】

社会教育活動の拠点となる各種施設や設備の充実によって幅広い社会学習の場を提供し、町民の皆さんが生涯にわたって意欲的に学んでいただけるように努めています。



時代に適應できる人材を育成し、常葉の明日を託したい。



【中学生の翼】

国際化教育の一環として行なわれている「中学生の翼」では、海外でのホームステイ体験などを通し国際感覚を身に付けることができます。

もに、豊かな心のたくましい人間づくり
に努力していきます。また、変化の激しい
現代社会においては学校で習得した知
識や技術に加え、時代に応じた知識技術
を身に付ける必要があります。また、真
の人間の豊かな心を求める教育の重要
性が問われる中、町民の学習機会の拡充
を図ります。さらに、健全な心と体を育
てるために、また仲間づくりのためにも
体育の振興は大きな課題の一つです。施
設の整備を図るなど町民がスポーツに取
り組みやすい体制の確立を推進します。



町の未来を担う人材を育成するため
に、町では学校教育、社会教育の両面に
わたりさまざまな施策を展開しています。
学校教育では週5日制の導入や情報
化、国際化、価値観の多様化、核家族化
など社会変化が進む中で、知・徳・体の調
和のとれた豊かな人間性と創造性を育
む教育活動を推進していきます。ゆとり
ある充実した学校生活の実現や、小・中
学校教育の一貫性の強化を目指しながら
教育内容・方法の改善に努め、児童・生徒
の能力や適性の多様化に対応するとと

【各種スポーツの振興】

町民体育館、運動場、テニスコートの利用促進に加え新たなスポーツ公園の建設を行なうなど施設の整備を進めるほか、体育協会を軸としたグループ育成などスポーツ人口の拡充も図っています。



「アメリカ体験で英語に興味を持ちました。」

遠藤さんは町の国際交流事業「中学生の翼」に参加し、アメリカでのホームステイを体験しました。「アメリカでのホームステイを体験してみて、改めて常葉町を見直すことができました。今の常葉町は国際交流とはあまり関係のないような、まさに日本という感じの町ですが、今後は国際交流が盛んになり、外国の人たちもたくさん訪れるような町になればと期待しています。私自身、ホストファミリーと過ごした時間など思い出に残る貴重な経験をしましたし、このホームステイを機会に英会話にも興味を持つようになりました。勉強して、ぜひまた行きたいと思えます」遠藤さんの夢は世界にはばかっています。



常葉中学2年 遠藤招子さん